



ニュースレター秋号を発行します！  
『気軽に読める』をモットーに情報発信していければと思いますので引き続きお楽しみに。

### 今年も残すところ

あと少しとなりました。病院横の公園の桜の木もきれいに赤く色づいています。(左写真池田先生撮影11/19)

現在コロナウイルス感染は下火となり、以前の生活に戻りつつありますが、第六波がこないよう祈りつつ、感染対策をとりながらいろいろな楽しみを見つけていきたいですね。

さて、今回のニュースレターでは、乳癌の告知の際に同席している看護師さんを紹介いたします。今や二人一人ががんになる時代ですが、まさか自分が...と思われる方も多いと思います。いざ「あなたはがんです」と医師から言われ一度にたくさん説明を受けたとしても、どうしても説明の不安ばかりが募るでしょう。そんなときに身近に相談できる方がいれば心強くもあり、また不安を口にすることで心が軽くなることもあると思います。



(亀井)

「がんシスターズ」と呼ばれるサポート役の彼女たちと、少しでも不安を減らし、治療に向き合える気持ちになつて欲しいという私たちの思いを知っていただければ幸いです。



### 乳癌領域で関わる

## がん領域の専門・認定看護師をご紹介します！

- ① 資格 ② 好きな食べ物、人
- ③ はまっていること
- ④ 乳腺外科チームへ



北田 なみ紀

- ①がん看護専門看護師
- ②サツマイモをふかして食べること
- ③YouTubeで女一人旅系のチャンネルをみて旅した気分になること
- ④乳腺外科はチームワークが良いですね。



横井 夢律美

- ①緩和ケア認定看護師
- ②ラーメン、ド・ギョンス
- ④小川先生のさっそうと歩くスタイルッシュな姿の隠れファンです。



白石 知佳

- ①乳がん看護認定看護師 ②お肉、いちご
- ③脂肪燃焼ヨガ、お弁当やお菓子ができる過程をみる
- ④いつも笑顔で優しい先生たちばかりで、山登りやバンド活動を共にするなどプライベートでもとても仲が良いです。



中村 巳保子

- ①がん性疼痛看護認定看護師
- ②③フルーツビネガー、ドライフルーツ
- ④思慮深い先生ばかりだと思います。



片山 沙織

- ①がん放射線療法看護認定看護師 ②チョコレート
- ③ぼーっと空を見上げること
- ④至らない点も多いかと思いますが、よろしくお願いします。



奥野 陽子

- ①がん看護専門看護師 ②季節のお野菜や果物 (おいしく食べられますし、季節を感じる食卓にすると、気分が上がります)
- ③1歳の子供への絵本の読み聞かせ (子が楽しんでくれるので人気声優になったつもりで全力で読みます)
- ④第一印象通り、やさしく、とても話しやすい先生方ばかりです。『がんが分かって心配だったけど、よい先生に出会えたわ』とおっしゃってくださる患者さんによく出会います。

### 乳腺外科医がふと思うこと

(今回のテーマ)

## Shared Decision Making (シェアード・ディシジョン・メイキング)

『Shared Decision Making』という言葉を目にしたことはありませんか？

決してみると『共同意思決定』となり、治療選択に迷ったときに医療者と患者さんとの間で情報共有をすることで、より良い治療方針を決めていくというものです。

最善の治療がはっきりしている場合でも、合併症、年齢、ライフスタイル等々を考慮した際に、エビデンス(科学的な根拠)が報告されていない治療が選択肢に挙がる場合があります。また、乳癌再発後の治療法はまだまだ未知の世界であります。この時大事なのが『Shared Decision Making』です。主治医をはじめ医療スタッフは患者さんの生活背景・思いを共有し、患者さんは、ご自身の病態や治療法を理解した上で、納得のいく治療を選んでいければと思っています。

実際は難しい選択であることが多いのですが、今回紹介した看護師さんも交えて最良な選択ができればという場面に直面しても一人て悩まないでください。